

請求の範囲

- [請求項1] 変性ポリビニルアルコール（A）と不飽和モノカルボン酸又はその塩（B）を含有する組成物（D）であって；
- 変性ポリビニルアルコール（A）は、粘度平均重合度が400以上3500以下であり、けん化度が68モル%以上99.9モル%以下であり、アクリロイル基又はメタクリロイル基を側鎖に0.01モル%以上1.50モル%以下有し、
- 不飽和モノカルボン酸又はその塩（B）が、アクリル酸、メタクリル酸、アクリル酸ナトリウム及びメタクリル酸ナトリウムからなる群より選択される少なくとも1種であり、
- 組成物（D）における変性ポリビニルアルコール（A）／不飽和モノカルボン酸又はその塩（B）の質量比が82／18～99.9／0.1であることを特徴とする組成物（D）。
- [請求項2] 変性ポリビニルアルコール（A）が側鎖にメタクリロイル基を有する、請求項1に記載の組成物（D）。
- [請求項3] 不飽和モノカルボン酸又はその塩（B）が、メタクリル酸又はメタクリル酸ナトリウムである、請求項1又は2に記載の組成物（D）。
- [請求項4] 共役二重結合を有し、かつ該共役二重結合を構成する炭素原子に結合した水酸基を2つ以上有する化合物、若しくはその塩又はその酸化物（C1）；アルコキシフェノール（C2）；及び環状ニトロキシラジカル（C3）；からなる群より選択される少なくとも1種である化合物（C）をさらに含む、請求項1～3のいずれかに記載の組成物（D）。
- [請求項5] 請求項1～4のいずれかに記載の組成物（D）を含有するビニル化合物の懸濁重合用分散安定剤。
- [請求項6] 請求項1～4のいずれかに記載の組成物（D）の存在下で、ビニル化合物の懸濁重合を行う工程を含む、ビニル系樹脂の製造方法。